

思っていたのですが、子どもに手がかかるうちは動けなくて、起業できたのは6年前。仕事を優先すると、家事と子育てがおろそかになり、子どもたちは音楽が嫌いになってしまいました。静岡市でも、女性が外で働けるように、女性に優しい環境づくりに取り組んでいただければ、女性が静岡から出ていかなくなると思います。

子育てに困っている市民の声を行政や企業に届けたい

花井 静岡市は、どうすれば、女性が活躍しやすいまちになるでしょうか？

杉山 3人のお話をうかがって、私の仕事のニーズはあるなと思いました。家事代行を利用すれば、女性も安心して外に出られると思います。ただ、おカネがかかりますので、企業から援助していただけたらと思います。女性は頑張っていますので、男性も、もっと魅力を見せていただきたいですね。

三輪 家事代行という仕事を知っていれば、私も早くから独立できたと思います。夜の飲食店や土日のイベントでの演奏をした時に、深夜や土日に子どもを預かってくれる施設はありません。女性ひとりでは事業資金を借りることができません。もう少しサポートがあると働きやすいと思います。

永松 静岡の魅力は何か、またそれをどうやったら外国人に伝わるかを学生達と

一緒に誌面づくりに取り組むことで、静岡の魅力を変えて学生たちに知ってもらえる機会になればと考えています。静岡大学のアジアンブリッジプログラムでは、インド、インドネシア、タイ、ベトナムからの優秀な留学生を支援しています。今後そういった大学や専門学校等とも連携し、日本に留学するなら静岡を選んでもらえるように、「FINDS」を海外でも配布し、ウェブでも静岡の情報を発信して、静岡の認知度を少しずつ上げていきたい。そうすれば、留学生や企業におけるインターンシップで静岡を訪れ、おもてなしナンバーの静岡の生活に触れて、将来的に静岡に移住・永住に繋がりを、いつの間にか静岡が国際都市になる。そうなれば、若者も首都圏に流出することなく静岡に住み続けてくれるし、子育ても国際人として成長させることができます。この事業は、静岡県「経営革新計画」の承認を得ましたので、確実にやっています。



近藤

私の息子は今年の春、静岡県立大学を卒業して東京の企業に就職しました。東京に近いです、東京に出やすいのです。

東京に近いので、東京に出やすいのです。静岡は

私は、人生の中で一度は日本の首都で暮らしてもいいと思います。息子の静岡県立大学時代の友達に、広島、滋賀、新潟出身で、卒業しても静岡で仕事をしています。静岡でしか学べない学科をもつ大学、短大、専門学校を増やせば、全国から学生が集まります。静岡の地価は、東京の調布と同様に高く、家賃も高いので、社会人のひとり暮らしは、過ごしにくいので、それを支援できれば、静岡の学校に集まってきた学生が、卒業しても、そのまま住み続けてくれると思います。私たちがやるべきことは、おしゃれなOLさん、起業して生き生きと仕事をしている女性経営者になること。その生き様を若い人たちが見て、彼らも「ここに住んでいい」と思ってくれる。そうやって人を増やさなければ、子育てに困っている市民の声は届きません。

花井 ありがとうございます。



家事代行のラクスル
 代表／杉山亜矢乃
 創立／2017年
 静岡市葵区籠上3-16
 電話／050-6871-1513
 受付／9時～19時 年中無休

プロのスタッフがお客様の家事をお手伝いします。ご利用の時間の中で、キッチンや浴室など水まわりのお掃除から、お洗濯、リビングのお片付けなど、お客様の要望に合わせてオーダーメイドのサービスをご提供します。

お買い物、アイロンかけ、ペットのお世話、ゴミ出し、お庭の清掃、お墓の清掃、ペーパーシッピング、チャイルドシッピング等。お留守でも信用第一。時間内で可能な限り対応いたします。



<http://www.rakusuru.net/>